

川への思い出

五年 穴澤 料晴

ぼくは、昔に家族も川は行き来した。ぼくは、そこでアユ取りをしちり、川あえびをしました。アユとりでは、アユがすべったりしてなかなかとれませんでした。だけどがんばってとりました。とったアユは、塩焼にして食べました。とってもおいしかったです。アユ取りをしたあとに川あそびをしました。川あそびでは、やさしい石が大好き。お父さんやお

—

—

母さんとも家族全員であそびました。とってもたのしかったです。そして、さしづめは、お母さんがぼくをデオカメラでばくとさつえいしようとした。ハミングは、お母さんが石についていた。デオカメラをしまったんです。もつていたデオカメラも落としてしまいました。そして、お母さんは自分の洋服もぎせいにしてみようかな。たし、せりび、デオカメラをオカヤしました。家族全員がオヤとしました。二本がぼくの人

生で初のリリースでぼくのリリースは人々を
のこつてくるんですよ ぼくは、二のびさ
とが、てが、川は、家族の仲間友達
の仲間、とりするこころ、なにし
ていま